



日本薬学会 2019 年度表彰事業公募のご案内

本学会では薬剤学並びに関連諸領域に携わる研究者等の研究業績または社会的功績を顕揚するため、各種の表彰を設置し、年会会期中に開催される表彰式等において褒賞を授与しております。

この度、2019 年度の表彰事業として、次の各表彰の受賞（章）候補者の公募を行いますので、会員の皆様におかれましては、本学会ウェブサイト www.apstj.jp にて応募要件及び申請書類等の詳細をご確認の上、奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

1. 学会賞

わが国における製剤学、薬剤学、製剤技術、医療薬剤学の進歩発展に著しく貢献した研究者の功績を顕揚することを目的としております。

2. 功績賞

本学会の運営・発展への貢献、薬剤学教育への貢献、薬剤学・製剤学の進歩・発展・振興への貢献、及び医療薬剤学の進歩・発展・振興への貢献に関する功績を顕揚することを目的としております。

3. 奨励賞

わが国における薬剤学、製剤学、製剤技術、医療薬剤学の基礎及び応用に関し、独創的な研究業績を挙げつつあり、これら分野の将来を担うことが期待される研究者を奨励することを目的としております。

4. タケル&アヤ・ヒグチ記念賞／記念荣誉講演賞

T&A・ヒグチ記念基金の目的に沿うよう、T&A・ヒグチ記念賞及び同記念荣誉講演賞を毎年交互に授賞しております。今回は国内の研究者を対象とする記念賞の受賞候補者を公募致します。

5. 旭化成創剤開発技術賞

国際的な製剤の品質に関する考え方の変貌に応える製剤・創剤開発の基礎及び応用に関するハード及びソフトの優れた研究を対象として表彰致します。個人及びグループでの応募が可能です。

6. 旭化成創剤研究奨励賞

製剤の機能化、最適な投与方法とそれに合った剤形開発、製剤の処方研究によって目標とする新規製剤の開発に顕著に貢献したものを対象として表彰致

します。

7. 永井記念国際女性科学者賞

薬剤学領域において顕著な業績を挙げ将来も顕著な業績を上げることが期待される、国内外の現職の女性科学者を顕彰することを目的としております。今回は国外の受賞候補者を公募致します。

8. 創剤特別賞並びに国際フェロー

創剤特別賞は、国際的に特に顕著な評価を受けた有形・無形の創剤を創成した会員を顕彰するため、臨時に授賞するものです。また、国際フェローの称号は、本学会の国際賞を受賞した外国人、並びに多くの会員を留学生として受け入れた外国人等を顕彰するため、臨時に授章するものです。

9. 「薬と健康の週間」懸賞論文

別紙をご参照ください。

旭化成株式会社

「旭化成創剤開発技術賞」及び「旭化成創剤研究奨励賞」は旭化成（株）の協賛を受けております。



公益財団法人永井記念薬学国際交流財団

「永井記念国際女性科学者賞」は公益財団法人永井記念薬学国際交流財団の助成を受けております。